

令和 6 年度 保護者アンケートの結果について

調 査 日: R6 年 12 月 20 日～R7 年 1 月 10 日

調査対象: 奈良保育学院附属幼稚園 3歳児クラス～5歳児クラスの保護者

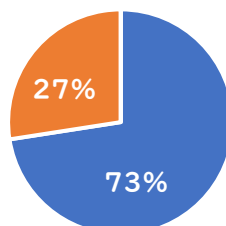
回 答 率: 84%(51/61 人)

※ 内訳: 3歳児クラス 86%(12/15) 4歳児クラス 90%(19/21) 5歳児クラス 77%(20/26)



〈結果と考察〉

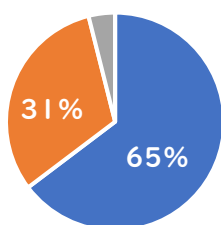
(1) お子様は幼稚園に楽しく通っていますか。



- ・ 回答者全員が「そう思う」「ややそう思う」と回答し、昨年度とほぼ同じ割合となった。
→ 「あした が まちどおしくなる幼稚園」を目指して取り組んでおり、さらに「そう思う」の比率が高まるよう努めていきたい。

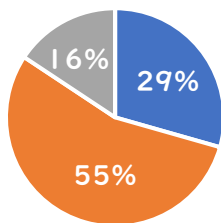
(2)～(4)は本園の教育目標「たっぷり遊び じっくり学び ともにたかめあう」に関する項目である。

(2) お子様は自分から主体的に遊んでいると思いますか。



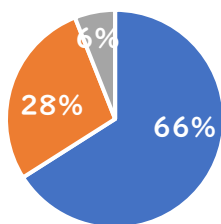
- ・ 96%が肯定的な回答であったが、「あまり思わない」と回答した保護者もいた。
→ 幼児は遊びをとおして成長していく。本園では、子どもが自分で考え、夢中になって遊ぶ教育をめざして取り組んでいる。すべての子どもが自分で遊びを見つけ、遊びに夢中になれるように環境を整えたり声掛けをしたりしていきたい。

(3) お子様は粘り強く取り組んでいると思いますか。



- ・ 肯定的な回答が84%あったが、「あまり思わない」と回答した保護者も 16%いた。
→ 教育目標「じっくり学び」の『じっくり』を切り口にした設問であった。教育目標の 3 つの柱のなかでは一番肯定的な回答率が低かった。本園の課題といえる。日々の活動のなかで、子どもたちがじっくりと取り組める時間設定や環境の設定をし、子どもの活動をしっかりと支える声掛けをしていきたい。

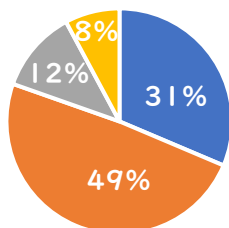
(4) 友だちへの優しさや思いやりの心が育ってきていると思いますか。



- ・ 肯定的な回答の割合は昨年度とほぼ同じであるが、「そう思う」と回答した割合は 54%から 12 ポイント増加し、全体の 2/3 となる 66%となった。
→ 落ち着いた生活ができるクラス人数であること、異年齢(異学年)集団での縦割り活動を日常的に取り入れていること、クラスでの話し合い活動を意図的に設定していることなどにより子どもたちの心が育ってきていると考えられる。

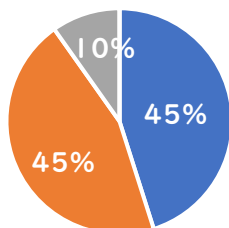
(5)は今年度よりお弁当給食(ケータリング)となったための項目であり、(6)、(7)は幼稚園での取り組みが家庭で生きているかどうかを尋ねた設問である。

(5) お子様は給食を喜んで食べていますか。



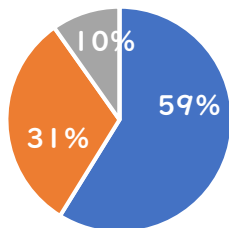
- ・ 肯定的な回答 80%に対して否定的な回答が 20%であった。昨年度は肯定的な回答が68%、否定的な回答が 32%であり、自園調理からの変更が子どもにとってマイナスとなる影響は出なかった。
- 今年度は、コロナ禍で実施できなかった給食試食会・給食参観を復活させたが今後も給食の様子を公開し、おいしくて安全・安心な給食であることを伝えていきたい。

(6) お子様は生活の中で挨拶やお手伝いをしていますか。



- ・ 肯定的な回答が90%を占めた。
- 本園では奈良県の「元気なならっ子約束運動」に取り組んでいます。これは「挨拶」「お手伝い」「早寝早起き朝ごはん」の約束を親子で取り組むことをめざしたものです。挨拶やお手伝いは幼稚園の活動のなかでも大切にしていることであり、今後も家庭と連携しながら取り組んでいきたいと思います。

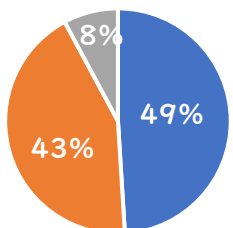
(7) お子様は、幼稚園の出来事を家庭でよく話してくれますか。



- ・ 昨年度と比較すると肯定的な回答が85%から90%へと 5 ポイント高くなった。特に「そう思う」と回答した割合は43%から59%へと16ポイント高くなった。
- お子さまの性格によっては、あまり幼稚園での出来事を話したくない子もいる。無理やり話を聞きだす必要はないが、「ねえねえ、今日、こんなことがあったよ。」と子どもが目を輝かせて幼稚園での出来事を話したくなるよう、日々の活動を充実させていきたい。

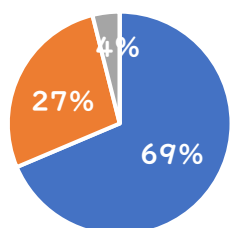
(8)～(11)は担任とお子様(や他の園児)との関係について尋ねた項目です。

(8) 降園時や懇談会などを通してお子様の様子がよく伝わりますか。



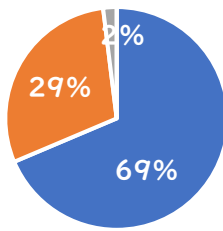
- ・ 92%が肯定的な評価となったが8%の保護者は「あまり伝わらない」と感じている。
- 「わが子が幼稚園で何をして遊んだのか、どのような様子だったのかを知りたい」という思いは、幼児を持つ保護者の共通した願いである。子どもが頑張っている姿を具体的な場面を通して伝えることができるようにしていきたい。

(9) お子様(や他の園児)に対するまなざしや言葉がけが温かく、お子様(や他の園児)との信頼関係が保たれていると感じますか。



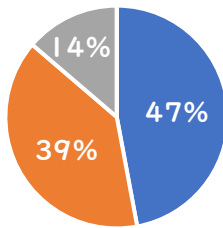
- ・ 96%の保護者はわが子や他の園児と担任との信頼関係を感じているが、4%は担任との信頼関係に疑問を抱いている。
- 子どもと担任との信頼関係はクラス運営の土台である。幼児期は、好きな担任、信頼関係のある担任とのなかでしか自分らしさを発揮することはできない。「そう思う」の回答が 100%になることを目指して取り組んでいきたい。

(10) お子様や(他の園児)の活動に共感し、積極的、肯定的にかかわっていると感じますか。



- ・ 2%の保護者が否定的な回答であった。
 - 一つの設問に「子どもの気持ちに共感する」と「子どもに対して積極的、肯定的にかかわっている」という 2 つの内容が含まれているが、どちらも本園が大切にしていることである。子どもに寄り添い、子ども一人ひとりの個性を大切にしたい教育を行い、肯定的な回答が 100%となるように努めたい。

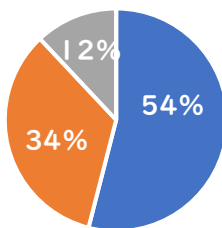
(11) お子様(や他の園児)の言葉にならない気持ちや素振りを敏感に感じ取り、適切に対応していると感じますか。



- ・ 担任と子どもとのかかわりを尋ねた中で一番評価が低かった項目であり、14%が「あまり思わない」と回答した。
 - 14%の園児が「先生は私の気持ちをわかってくれている」と思いながら生活しているときがある、ということである。クラスの中に 2~3 人、こうした思いを抱いている子がいるということを意識して、常にアンテナを高くし、視野を広げて保育を行っていききたい。

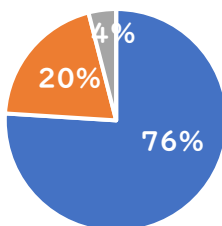
(12)~(14)は昨年度と同じ質問である

(12) 幼稚園は健康面、安全面、感染症対策に気を配っていると思いますか。



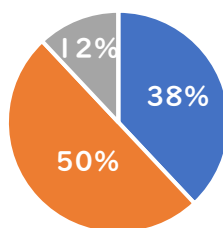
- ・ 昨年度は肯定的な回答が95%（「そう思う」は63%）であった。今年度は 肯定的な回答が 88%（「そう思う」は54%）と、いずれも 10 ポイント近く後退している。
 - 「安心・安全」はお子様を預かる施設として最も大事なことであり、教育も「安心・安全」なくしてあり得ないものである。パンデミックは脱したとはいえ、気を緩めることなく子どもが安全、安心して通える幼稚園となるよう努めていきたい。

(13) 職員や幼稚園に気軽に相談しやすいと思いますか。



- ・ 肯定的な回答が96%を占め、昨年度とほぼ同じ割合となっている。
 - 入園面接の聞き取りのなかで本園を選んだ理由を尋ねた際、「職員が具体的に相談に乗ってくれたので」という感想があった。幼児期の子育ては誰しもが試行錯誤し、不安を抱えていることから保護者に対しても敷居の低い職員集団となるよう、今後も取り組んでいきたい。

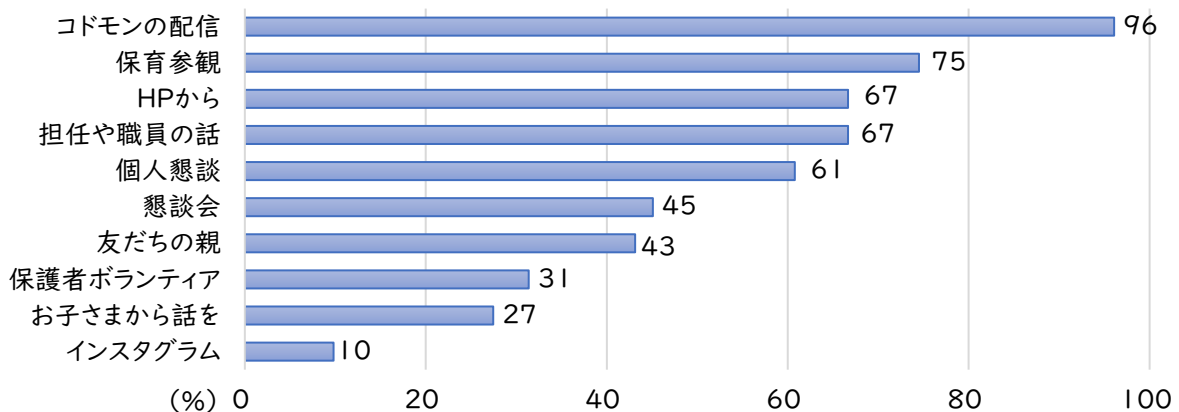
(14) 幼稚園からの連絡等の文章はわかりやすいですか。



- ・ 否定的な回答が7%（昨年度）から12%と 5 ポイント増加した。
 - 例えば行事一つをとってみても、職員は（前年度の反省をいかして変更するものの）毎年実施している内容であるが、保護者にとっては初めての活動である。職員にとっての「例年通り」は保護者にとっては「初めてのこと」という意識を常に持って、分かりやすい表現で、丁寧な伝え方を心掛けていきたい。

(15)、(16)は本園の特色(魅力)と発信についてである。

(15) 園でのお子様の様子を知る手段は何ですか。(複数回答可)



- ・「コドモンの配信」は、ほとんどの保護者が回答をしていた。「コドモンの配信」以外で過半数を超えた項目は、「保育参観」「HP」「担任や職員からの話」「個人懇談」である。

また、昨年度と比較して顕著な違いがあった項目は次のとおりである。

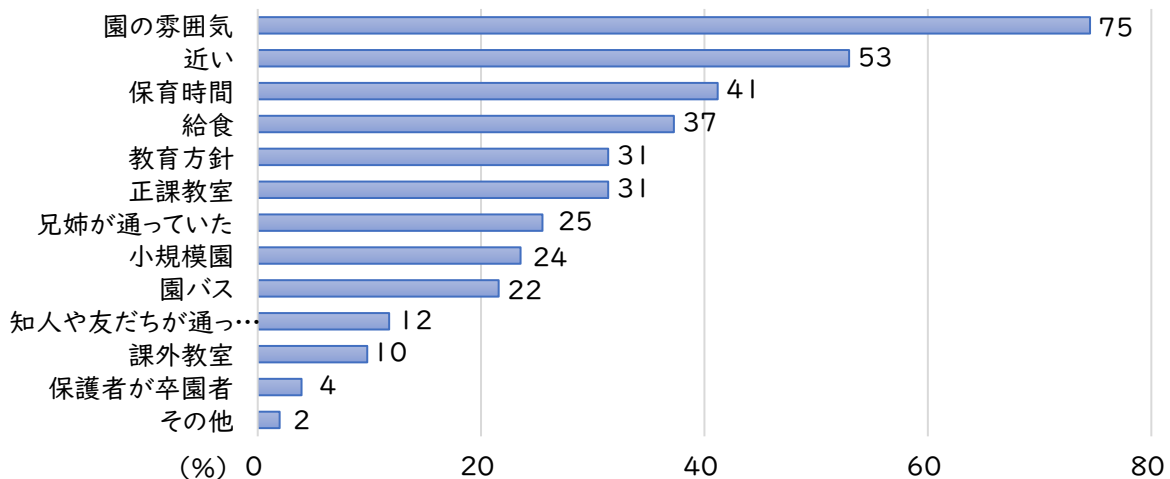
(割合が増加した) 保育参観 ↗19ポイント増 // HPから ↗19ポイント増

(割合が減少した) お子様から ↘48ポイント減 // Instagram ↘23ポイント減

→ Instagramについては、今年度は発信回数が少なく情報源として機能していなかった。こうした SNS を活用して園の情報や魅力を積極的に伝えていく必要がある。

→ 「担任や職員から」は 67%と高かったが、昨年度は 85%あり、大きく割合が減少した。担任について尋ねた設問(8)とも関連しており、普段から子どもの様子をしっかりと伝えていきたい。

(16) 本園に入園を決めた理由を教えてください。(複数回答可)



- ・入園理由の上位理由(①園の雰囲気 ②家から近い ③保育時間 ④給食 ⑤教育方針/正課教室)については昨年度と変わらなかった。「園の雰囲気」は昨年度から 14 ポイント上がり全体の3/4(75%)となったが、それ以外は昨年度と 10 ポイント以上の違いが出た項目はなかった。

→ 入園される際の親子面接の際にも本園に決めた理由を直接お聞きするが、その際も

「父親といろんな園を回ったけど、体験入学やおおみや祭りなどで先生の雰囲気がとってもいいと感じ、我が子に一番あっていると感じた。」

「先生の雰囲気がいいところと、自由に遊ばせてくれるところが決め手。」

といった意見があり、こうした本園の魅力は今後も大切にしていきたい。

(17)は、今年度の行事や活動についての評価である。5段階で評価していただいた。

(17) 行事や活動について

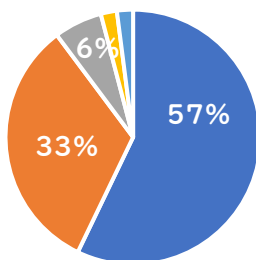


- ・ 昨年度の保護者アンケートには、こうした個別の行事・活動についての評価項目がなかったため、今年度新たに設定した。
- ・ 活動によっては全学年が参加しておらず、以下の項目は参加した学年、アンケート調査実施日までに参加されたお子様の保護者のみの回答となっている。

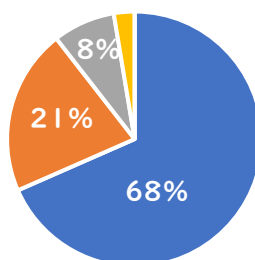
スイミング： 年中・年長児クラス
 茶道教室： 年長児クラス
 思い出保育(森の教室)： 年長児クラス
 お誕生日会： 4月～12月生まれのお子様の保護者

①～④は「正課教室」についての項目である。

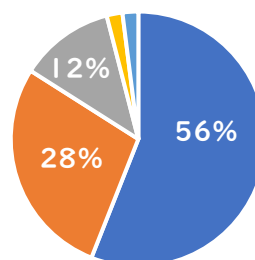
① 体育教室



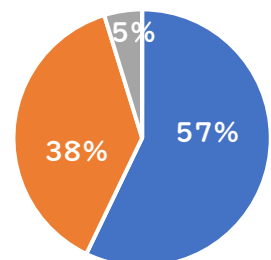
② スイミング教室



③ 英語教室



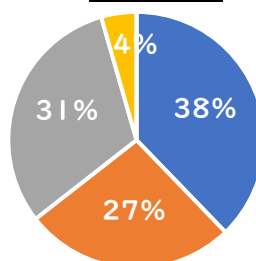
④ 茶道教室



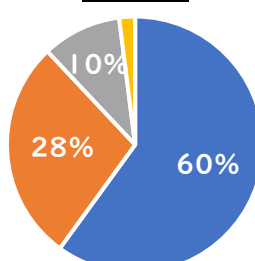
- ・ すべての教室で5評価が過半数を超え、4評価とあわせるとすべての教室で90%前後の評価をいただいた。
 - 「スイミング教室」は今年度からの実施、「茶道教室」は月1回実施と回数を増やして行ったが、いずれの教室も高評価をいただくことができた。
 - 専門性のある教師が行う正課教室は私立幼稚園としての特色の一つであり、(16)の設問でも31%の保護者が本園に入園を決めた理由の一つに挙げていた。運営を講師に丸投げするのではなく、本園の教育方針や園児の特性などに合わせて改善していくよう連携して進めていきたい。

⑤～⑧は主な園行事についての項目である。

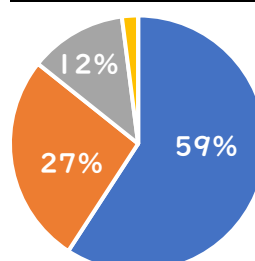
⑤ 親子体操



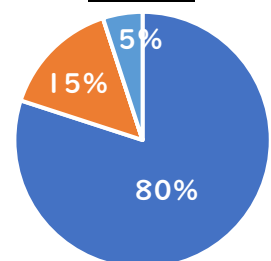
⑥ 運動会



⑦ 思い出保育(森の教室)



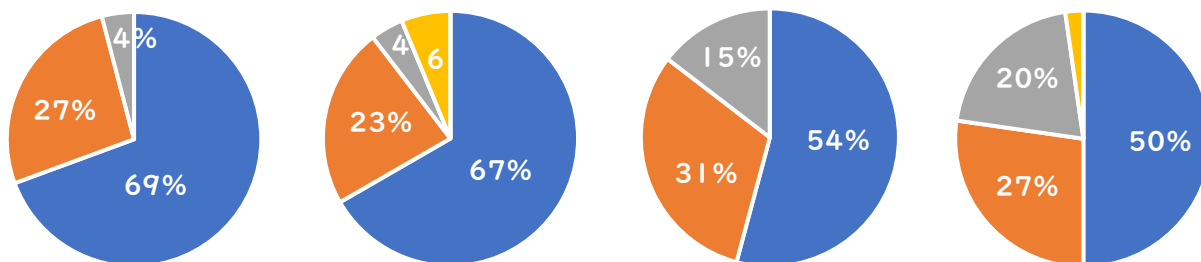
⑧ 作品展



- ・ 「運動会」「思い出保育」「作品展」は高評価をいただいたが「親子体操」は1/3が3評価にとどまった。
 - 「運動会」は普段の遊びから競技をつくったり縦割り演技を取り入れたりしたが、一定の評価をいただいた。
 - 「思い出保育」は親子でデイキャンプを行った。ご協力いただいた保護者の皆様に感謝したい。
 - 「作品展」はアートの日で行った合同作品も展示した。こうしたことも評価されたのかもしれない。
 - 「親子体操」については例年同じような内容となることから、今後、内容を工夫していく必要がある。

⑨～⑫は本園の特色ある活動を取り上げた

⑨ 園バスを使った園外活動 ⑩ 畑や田んぼでの活動 ⑪ 異年齢・異学年での遊び・活動 ⑫ お誕生日会



・「園バスを使った園外活動」や「畑や田んぼでの活動」は、いずれも 4・5 評価を合わせて 90%を超える高評価をいただいた。いっぽう、「異年齢・異学年での遊び・活動」と「お誕生日会」は 3 評価も 15%、20%あった。

→ 園バス活用や田畑での活動は他園にない本園の特色ある取り組みの一つである。こうした取り組みが多く保護者の皆様に支持され評価されていることは、活動の継続・充実に向けて大変励みになる。より充実した活動となるよう取り組んでいきたい。

→ 今年取り組み始めた異年齢での活動やお誕生日会（これも異年齢で交流する取り組みであるが）は一定の高評価（4・5 評価）も得たが、3 評価の割合も多かった。「異年齢での遊び」では遊びに参加しにくい園児をどのように遊びに夢中にさせていくか、「お誕生日会」では「好きな遊び」の名の下でマンネリ化していく遊びをどのように変えていくかといった課題が見えてきた。当初のねらい（「異年齢での遊び」：ともに成長する / 「お誕生日会」：一人ひとりが主役になる）を達成しつつ活動内容の改善を図っていきたい。

(18) 今年度の幼稚園の活動やお子様の成長で心に残っていることや感想など（自由記述）

たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。内容別に分類し、順不同ですべて掲載しています。

○ お子様の成長について

- ・ 入園当初に比べ、自分の思いを伝えることが上手になりました。具体的にしたいことなど教えてください。また、幼稚園でできることを認めてもらえる喜びから自分の得意な分野を伸ばすことがとても上手になっていてすごく嬉しいです。
- ・ 苦手なことにも練習すればできるようになるという前向きな発言をしてくれることが多くなりました。先生やお友達の話も楽しそうに教えてください。いつもありがとうございます。
- ・ 恥ずかしがっていた手遊びやお歌を歌う事が大好きになったこと。
- ・ 幼稚園に入園してから積極性が見られるようになりました。また小規模保育のおかげでしっかりと子供一人一人を見てくださっている姿勢がとても有難かったです。

○ 主に行事や活動に関して

(運動会)

- ・ 行事ではたくさんの経験ができて、生き生きとした子どもの様子を写真などで見ることができ嬉しく思います。運動会は本当に感動しました。たくさん練習したんだなあというのが伝わってきました。
- ・ 運動会が、異年齢との関わりもあって楽しめたところもありますが、少し見にくかったです。競技によって長さがバラバラも気になりました（跳び箱はたくさん並んでたから 2 回くらいのところ、鉄棒は人数が少ない為に何回もしていたり）鼓笛隊は、鼓笛隊単独で見たいです。星組のバルーンが目立っていて、マーチングの見せ場が

あまりなかったので来年は期待したいです。卒園生の演目は踊りの復習がなく、やりづらそうだったので、競技のほうが良かったと思います。でも、ダンシング玉入れは見てる方は楽しかったです。

- ・ 今年も 1 度も行きたくないと言うこともなく、毎日楽しみに幼稚園に通ってくれていました。運動会では去年は苦手で恥ずかしがって出来なかったことも楽しそうに取り組めている姿が見れて成長を感じることができて嬉しく思っています。クラスでも自分を出して楽しく過ごさせているようで安心しました。
- ・ 運動会が出る種目も多くてよかったです。
- ・ 運動会でみんなと揃って遊戯してたことや、勝ち負けを気にするようになったこと。
- ・ ほし組に進級してから、いろんな面でしっかりしたなと思います。運動会、3 学年合同でのオープニングセレモニーや、オリンピックの趣向になっていたのが新鮮で楽しかったです。今年は行事が盛り沢山で、先生方のご負担が大きくないのか心配です。あまりご無理のない範囲で、楽しい保育をしていただければ嬉しいです。
- ・ 運動会でのバルーンを皆でがんばって楽しそうにしていた姿に成長を感じうるきました(^^)
- ・ 今年度、運動会の学年別の演技がなかったのが非常に残念でした。あれで 1 年ごとの成長を見てとれてたので…。縦割りは正直運動会では必要ないかな、と思いました。すいません。スイミングやキャンプフィールド、その他の課外授業については子供達にはとてもいい経験になったと思います。ありがとうございました。ただ、先生方もかなり大変だったと思いますので、行事の頻度を調節して無理のないようにしていただければと思います。

(森の教室)

- ・ 森の教室とても楽しそうでした。
- ・ 今年度の年間計画をお聴きした際に、行事や活動内容の多さに子ども達は疲れないだろうかと心配おりましたが、杞憂に過ぎました。毎日毎日、飽きないくらいの新しい経験を沢山させて頂き、体力向上はもちろんのこと、非認知能力も養われてきたと思います。特に、思い出保育は貴重な時間であったと思います。自然の中での遊びや、なかなか体験できないキャンプファイヤーを体験させてもらい、また、親子だけでなく保護者同士の交流にもなりました。園の先生方の熱心さに感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。
- ・ 思い出保育はとても親子共々楽しく参加させて頂きました!先生たちも何回も足をはこんで考えてくださったんだなと思いました!ありがとうございました。

(お誕生日会)

- ・ お誕生日会では、普段の参観とは違い、丸一日の子供の様子や園児や先生と一緒に過ごすことができ、特別な日となりました。ありがとうございました。

(スイミング教室)

- ・ 怖がっていたプールでしたが、優しく誘導してくれたおかげで入れるようになったこと。山中先生、馬場先生ともに細かくよく気づいてくれるので安心してます。
- ・ 水に潜ることができなかったが、幼稚園のスイミング教室へ行ってから水への恐怖心がなくなり、潜れるようになりました。プールでの遊びの幅がひろがりました。

(行事や活動、全体について)

- ・ 上記のアンケートは子供聞いての結果になりました。スイミングの評価は低いのですが、親とは年間通してでもあっていいのではないかと思います。中でも、運動会が 1 番楽しかった思い出のようです。園外保育、ハイキング等も増えて月組になってからは毎日幼稚園が楽しいみたいで良かったです。

- ・ 家庭ではできない体験を子供だけでなく親もさせてもらい、親子共々毎日楽しく過ごせています。畑での活動や森の教室、スイミングなど行事やイベントが多いにも関わらず、大怪我をせず笑顔で帰ってくるのでいつもありがたく思っています。
- ・ たくさんのイベントがあり、充実した園生活を過ごせています。ありがとうございます。
- ・ たくさんの楽しいイベント企画してくださり、色々な経験できとても楽しんでいます。ただ、その分先生方の負担が大きくないか心配です。手が足りない部分は私達保護者も喜んで協力しますのでどんどんボランティアの募集をしてほしいです。
- ・ 今年度に入り、毎日予定を確認しなければ忘れてしまうくらいイベントがたくさんあり、そのおかげで今日は〇〇の日だよ。と子どもに声かけをするきっかけにもなり、本人もそれを楽しみに夜寝て朝起きることができました。ただ、先生方の負担について心配になることもありました。お互いに無理なく楽しい園生活が送れることを願います。
- ・ いつも子どもたちのために心惹かれる活動を計画して下さりありがとうございます。今年は園外での活動がたくさんあり、子どもは楽しんで参加していました。特に田んぼと森は虫取りや自然物と触れ合えることができて本人も楽しかったようです。

○ 日々の生活に関して

(お友達とのこと)

- ・ お友達に会えるからと毎日幼稚園に通うのが楽しそうで親としても嬉しいです。
- ・ 大好きなお友達ができたこと、切磋琢磨できるお友達ができたこと、それが、何よりの宝です。
- ・ 色々な友達と遊ぶ様になりました。異年齢の子どもさんや、学生さんとの交流もとても良い刺激になっている様です。
- ・ お友達と遊ぶという事が上手になってきてるのかなと思います。後は身体能力が凄く上がって来ています。
- ・ 友達のケンカの仲裁をしたこと。実際にどのような様子だったかを先生方から聞くことができて良かったです。

(生活の様子について)

- ・ 上記の活動行事のアンケートは子供に聞いての結果でした。楽しかった事と、いまいよくわからないことがはっきりしていました。年少なので身体を動かすことは素直に楽しめてるみたいです。

(担任や園全体のこと)

- ・ 担任がどうかに関わらず、どの先生方も名前を呼んで声をかけてくださるのが、この園の印象的なところですよ。園全体で子どもの成長を見守ってくださっているのが伝わります。登園時降園時に園長先生が見守りで立ってくださっているのも安心ですし、我が子だけでなく他のお子さん達もみんな園長先生が好きなんだなーと見ていて感じられるのも大きな魅力です。
- ・ 担任の山中先生は毎日子ども達の様子を一生懸命に伝えてくださるので、園での様子がとても想像しやすく嬉しいです!前向きなポジティブな言葉で伝えようとしてくださるところに、先生の配慮や愛情を感じます。たくさん怪我してたくさん喧嘩してたくさん経験をjして帰って来て成長していったらと思っています!(子どもの生活に怪我はつきものなので、怪我はして当然だと思っているのですが、わかる範囲でいいので報告だけはしていただけるとありがたいです!)子どもが大好きと思える担任に巡り会えてありがたいです(〃)
- ・ 体調が悪い日でも幼稚園行きたいと言うくらい幼稚園が楽しい様です。先生達には手厚く保育して頂き感謝しております。
- ・ 入園してから最初、馴染むのに時間がかかるかなと思いましたが、先生が積極的に娘とも向き合い、友達との様子等を教えて下さり、娘も直ぐに幼稚園に慣れ、安心して通わせることが出来ました。お友達に対して言われ

たら嫌なこと、嬉しいことの思いやりも教えて下さり、娘もお友達を通して思いやりや優しさも学んでくれているなど感じています。春や秋のハイキングも娘が大好きなので、来年も是非活動に取り入れて頂けたらと思っています。今年も楽しい園生活をありがとうございました。また来年も宜しくお願い致します。

- ・ 先生が子供と向き合い続けてくださったおかげでお友達にも優しく声掛けが出来るほど、心に余裕を持てるようになってくれました。感謝しかありません。いつも本当にありがとうございます。

○ 気になったこと

- ・ 絵本の曜日を来年は分かりやすくしてほしい。忘れないようにチェックしていますが、やはり忘れてしまうので、降園時に iPad の近くに「明日の絵本の日、○組」と貼り出してたら忘れない、忘れにくいと思います。
- ・ 日頃はありがとうございます。感染症対策で、クラスで流行り出した時に定期的な換気や、給食前の消毒を取り入れてはいいのではないかと思います。
- ・ 先日、前の園の方が広くて綺麗で良かったと言われてしまいました。どこまで本音が分かりませんが、新学期から少し心配です。広さは仕方ないですが、設備の古さは否めませんし、親としては改修などの予定があるのか気になります。本人は早く幼稚園に行きたいと言っているのも、どっちがいいかはさておき楽しんではいらいます。すぐに馴染めたのも子供達と先生方のおかげです。今後もよろしくお願いします。
- ・ 今年度はたくさんの行事があり、とても充実した日々を過ごすことができました。先生方もイレギュラーな行事の対応を日々されて、大変だったと思います。ありがとうございます。園が考えて様々な体験をさせてもらえるのは非常に嬉しくありがたいことですが、1 つだけお願いがあります。行事に関する詳細のお知らせやボランティア募集が直前すぎるので、「もう少し前もって知っていたら仕事や用事の日程を調整して参加できたのに」という保護者の声をよく聞きました。親が参加(参観)できる or ボランティアを募集するかもしれない行事は園だよりなどで事前にお知らせするなどできたらもう少しボランティアも増えるのかなと思いました。18 日の募金活動も見に行っている、と直前で知ったので用事があり行けなかったという声がありました。お誕生日会も今年から保護者参加になったため、4 月の子の保護者が仕事が調整できず不参加になったと聞いたので、何事の行事もボランティアも「早めに知っていたら調整して参加したい」という保護者が多いように思います。幼稚園ママはシフトで働いている人も多いので、早めに言えば調整しやすいです。来年度以降は「参加できるかも、ボランティア募集するかも」という程度でいいので(確約しなくてもいいから)お知らせをしてあげてほしいと思います。

[次年度に向けての改善点]

アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。

自由記述のなかで数点ご指摘いただいた内容については以下のように考えています。

1. 運動会の縦割り競技について

学年別競技が年長「月組」のリレー競技のみとした点については気になっていましたが、日頃の異年齢活動を運動会の演技・競技に生かしていきたいという教育的な意図で実施しました。また加えて 1 学年の人数が減ってしまったため(年少「桜組」は 15 名)、演技や競技がより映えるようにというねらいもありました。

来年度の運動会の内容については現時点では未定ですが、学年別で演技や競技をすることの価値もありますので、こうしたご意見があることを考慮して考えていきたいと思っています。

2. 行事が多かったことについて

今年度は新たな行事、活動をたくさん入れさせていただきました。年間を通して実施してきて気になったことが 2 点あります。

- ① 週のうちに 2 つ、3 つと行事が重なり、子どもや保護者の皆様の負担(お弁当作りも含めて)が増したこと
- ② 行事によって日常の教育活動が分断されてしまうこと

①については園外行事・活動が一つの週にできるだけ重ならないように年間行事を整理しようと考えています。ただし、園外行事が増える年長さんや、天候の関係（雨天延期）等で重なってしまうこともあるかと思いますが、ご理解ください。

②については年間行事を整理することで多少解消するかと思いますが、むしろ行事が単発のイベントに終わらず日幼稚園での活動に結び付いていくよう、日々の教育を工夫していきたいと思っています。

3. 施設の老朽化について

今年度計画していたトイレ改修（3-4 歳児）については、国の補助金額の関係などから延期となりましたが、近年中には改修できるよう調整を進めています。

4. 絵本の日の曜日設定や行事の見通しについて

絵本の日はクラスごとに曜日設定をしているのですが、行事の関係で曜日変更が多く、ご迷惑をおかけしています。ご指摘のようにして掲示するかコドモンでお知らせするなど、対応を考えます。

行事については、まず2月に来年度の年間行事予定をコドモンで配布します。「この時期に何がある」という予定としてご確認ください。お誕生日会や参観日等、来園いただく日はできるだけ変更のないようにしますが、変更する場合は、決まり次第ご連絡します。講師等をお願いする行事や天候によって左右される行事（雨天順延や作物の出来具合によって変更する行事）はあくまで「予定日」とお考え下さい。毎月の園だよりで正式な日程をお知らせします。

なお、ボランティアをお願いする行事はできるだけ早めにお知らせするようにしますが、間際での変更もあり、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、ご了承いただきますよう、お願いします。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

今年度の保護者アンケートは、当初コドモンでの回答がうまく設定できず、たいへんご迷惑をお掛けしました。皆様からいただいたご回答やご意見は、今後の幼運営に生かしてまいりますので、よろしくお願いいたします。